

# 豊田PCB廃棄物処理事業だより(No.48)

## 1. 豊田PCB廃棄物処理施設の運転状況について

豊田PCB廃棄物処理施設(豊田施設)の3月の処理実績は下表のとおりです。

12月の定期点検以降、施設は安定的に運転を続けております。今後も、安全かつ確実な処理を継続していきます。

また、運転状況の紹介として、2月、3月に処理を行った廃PCB等(ドラム缶に入ったPCB油)の受入及び抜油状況の写真を掲載しました。

20年3月の操業実績

種 別		受入台数	抜油・解体台数
コンデンサ類		186 台	338 台
トランス類	大 型	3 台	3 台
	小 型	20 台	20 台
	車 載 型	3 台	3 台
廃PCB等		27 個	27 個

※ 受入後、一時保管してから計画的に処理ラインに投入するので、受入台数と抜油・解体台数に差が生じます。



廃PCB等(ドラム缶に入ったPCB油)の受入検査



ドラム缶の抜油装置

## 2. PCB廃棄物の4月の受入計画

20年4月の受入計画(予定)

種 別		受入台数
コンデンサ類		164 台
トランス類	大 型	1 台
	小 型	8 台
	車 載 型	1 台
廃PCB等		0 個

4月のPCB廃棄物の受入計画は、左表のとおりです。

コンデンサ類は、豊田市内の事業者から74台、愛知県内から90台受け入れる予定です。

大型・小型トランス類は愛知県内から9台、車載型トランスは静岡県内から1台受け入れる予定です。

なお、4月11日に施設を止めて定期点検を実施するため、4月の受入は、3月よりも少なく計画しています(『5. 春期定期点検のお知らせ』参照)。

## 3. 愛知県内の少量保管事業者に対するPCB廃棄物処理説明会の開催

PCB廃棄物(トランス、コンデンサ等)の保管台数が20台未満の事業者(少量保管事業者)の方々を対象に、『PCB廃棄物処理説明会』を開催しています。3月は以下の会場で開催し、①受入予定時期 ②契約手続き ③少量保管事業者間の積み合わせ運搬等の説明を行いました。

- ◆3月4日：津島市  
津島市、愛西市、弥富市、海部郡の事業者を対象
- ◆3月6日、7日：名古屋市  
6日は南区・瑞穂区の事業者を対象  
7日は熱田区・天白区・緑区の事業者を対象

ご多忙のなか、各地域にご案内した保管事業者のうち8割近い方々が説明会にご出席していただきました。

また、これまで説明会を行っていない地域についても、今後、順次説明会を実施いたします。

説明会に出席された事業者数

開催地	津島市(4日)	名古屋市(6日)	名古屋市(7日)	合計
出席者数	67	68	61	196
ご案内数	90	86	83	259



津島市における説明会

## 4. 総合防災訓練について



防火シート、ソーダ灰による消火活動



訓練後の訓辞

3月10日、豊田施設において総合防災訓練を実施しました。訓練は、震度4程度の地震により、施設内のSD(PCBを無害化させる薬剤)が漏れ、対応中に火災が発生したという想定のもと、主に以下の①～④について取り組みました。

### ①現場指揮訓練

施設玄関前に防災対策本部、中央制御室に現地指揮本部を設置して、現地指揮本部が防災対策本部からの指示を受けて火災現場を指揮。また、防災対策本部へ随時状況報告を行う。

### ②初期消火訓練

SD用の消火器による消火を行い、消火器による消火が不十分である場合を想定して、防火シート、ソーダ灰(消火剤の一つ)による消火も行う。

### ③避難・誘導訓練

施設内にいる見学者、社員等を避難場所まで誘導し、避難後は速やかに人員の点呼確認、現場対応の人員の確認等を行う。

### ④緊急通報訓練

消防署への通報、豊田市及び本社へ火災発生、被害状況等について報告を行う。

なお、防災訓練の状況は豊田市に確認していただきました。

今回の訓練は、おおむね想定どおりに行動できましたが、地震直後の火災という状況下にもかかわらずヘルメットの着用を失念した者がいたり、機敏な行動ができなかった者がいた等の反省点もありました。これら反省点を改善して、落ち着いて迅速かつ正確に行動できるよう、今後も訓練を実施していきます。

## 5. 春期定期点検のお知らせ

豊田施設では、年3回(春期、夏期、冬期)定期点検を行っています。

今回は春期の点検を行うため、4月11日から施設を停止し、4月14日～5月2日までの間、前処理設備、液処理設備、その他法定検査の必要なボイラー設備等を点検します。点検後、施設を立ち上げて5月7日から処理を再開する予定です。

通常の定期点検のほか、前回(冬期)の定期点検以降に発生した軽微な設備の不具合対策や改善工事も併せて行い、設備の作業性・安全性を向上させます。



前回の定期点検の様子(真空加熱装置)

## 6. 施設見学について



施設見学の様子  
(プレゼンテーションルームにおける質疑応答)

豊田市内の皆様をはじめ、公共団体、保管事業者、海外の研究者等多くの方々が、豊田施設を見学されています。

平成19年度の見学者の実績は、62団体、814名でした。

施設見学の要望は随時受付けておりますが、見学希望人数及び日時等の確認が必要です。見学希望される方は下記ホームページをご参照のうえ、あらかじめ豊田事業所総務課(0565-25-3110)までお問い合わせください。

【施設見学についてのホームページ】

<http://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/facility/tour.html>

### 連絡先

日本環境安全事業株式会社(JESCO)

(連絡先) 豊田事業所 0565-25-3110

【豊田事業HP】 <http://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/index.html>